

グリーンマシーン 東大を撃破

アメリカンフットボール 秋季リーグ戦開幕



▲基礎練習の反復が実戦で役立つ。
(生田北グラウンド)

夏合宿が終わり、アメリカンフットボール部(グリーンマシーン)の選手たちは北グラウンドで汗を流していた。

昨年は関東大学王座をかけたプレーオフ準決勝で法大に惜敗。さらなる向上を目指し、今夏は中島忠主将(法4・日大三高)を中心に、オフェンス陣のスピード強化と全員のメンタル強化に取り組んできた。“やるのは自分”をスローガンに各自が現状に満足せず、それを打開しようとする意気込みに溢れていた。

9月12日のリーグ初戦(VS東大)は30-0で快勝。今後は厳しい戦いが予想されるが、この勢いを持続し、リーグ戦優勝に向けて進んでほしい。そして、今年こそは大学ナンバーワンを決める夢の舞台、甲子園ボウル出場を成し遂げてもらいたい。

年こそは大学ナンバーワンを決める夢の舞台、甲子園ボウル出場を成し遂げてもらいたい。

(宮山 友希・文1)

—関東大学アメリカンフットボールリーグ戦 Bブロック日程—

9月	26日(日)	対 日本大	16:00	川崎球場
10月	9日(土)	対 慶應大	16:00	大井第2球技場
	23日(土)	対 関東学院大	13:30	アミノバイタル
11月	6日(土)	対 中央大	13:30	夢の島球技場
	14日(日)	対 東海大	13:30	アミノバイタル

【ニュース専修2004年9月号12面】

国士大に連勝 ー幸先良いスタート

東都大学野球秋季リーグ戦(2部)



▲代打逆転二塁打を放った白濱

東都大学野球秋季リーグ戦(2部)が9月6日に開幕。専大は国士大との開幕戦を連勝で制し、1部復帰に向け、幸先良いスタートを切った。

【国士大1回戦】

森拓男(商4・東福岡高)のソロ本塁打などで8回終わって3-1。9回表には打者一巡の猛攻で5点を挙げ、投げては西村光由(経営2・山梨学院大附高)、高山将寿(経営4・豊橋商高)が好投。8-1でリーグ初戦を白星で飾った。

【国士大2回戦】

6回、2死満塁から宮田慧(文2・東北高)、石倉剛史(商1・藤代高)が連続タイムリー。続く代打白濱暁(商4・専大北上高)が満塁の走者を一掃する2塁打を放ち、一挙5得点。

8回には柿沼伸彦主将(経済4・宇都宮学園高)の本塁打などで3点を挙げ、8-4でゲームセット。連勝で勝ち点を挙げた。

【ニュース専修2004年9月号12面】

1部復帰へ「やるしかない！」

合宿、練習試合通しディフェンスを強化

ラグビー リーグ戦展望



▲基礎練習を重点に、成果を上げた夏合宿
(伊勢原グラウンド)

阿比留健二郎主将(商4・長崎南山高)。注目選手としてフランカー・須田康夫(商3・仙台育英学園高)とスタンドオフ・田辺篤実(経営3・御所工高)を挙げる。「一つひとつ丁寧にプレーしていきたい。1部復帰のためにやるしかないという気持ちでいる」と話した。(川本 麻実・文3)

昨シーズン果たせなかった1部復帰を目指し、チーム作りに励んできた。その集大成となる夏合宿は8月11日、北海道留辺蘂町でスタート。フィットネスなどの基礎練習を中心に行い、22日からは長野県菅平で、天理大、龍谷大、檀国大など対戦。実戦で得た反省や課題をリーグ戦に生かしていく。今季の目標は、リーグ戦を1位で通過し、入れ替え戦に勝つこと。そのために守備を強化し、失点を抑えることが大切になる。「組織ディフェンスの理解度などは上がってきている。後は守備から攻撃への切り替えを良くしていきたい」と語る

<関東ラグビー・リーグ戦(2部)日程>

9月	26日(日)	対 国際武道大	12:00	専大伊勢原G
10月	3日(日)	対 防衛大	12:00	専大伊勢原G
	16日(土)	対 国土大	14:00	多摩市営
	24日(日)	対 埼玉工業大	14:00	専大伊勢原G
11月	7日(日)	対 立正大	12:00	熊谷市営G
	14日(日)	対 白鷲大	14:00	トヨタ府中
	28日(日)	対 山梨学院大	14:00	熊谷

【ニュース専修2004年9月号12面】

無差別級で中西優勝

東日本学生相撲個人体重別 135kg未満で後藤がベスト8



▲優勝して表彰を受ける
中西(左から2人目)

東日本学生相撲個人体重別選手権が9月4日、靖国神社境内相撲場で行われ、無差別級で中西健二主将(経営4・目黒学院高)が見事優勝を果たした。また、135kg未満級では後藤健志(経営1・目黒学院高)がベスト8入りした。

予選を勝ち進んだ中西は、優秀8選手によるトーナメントに進出。決勝戦では、がっぷり四つに組んで送り出した。

取り組み後、「無我夢中で、気づいたら決勝だった。良い結果が残せてうれしい」と語り、「次はインカレでの上位入賞を狙いたい」とインカレでの健闘を誓った。

(大野 愛子・経済3)

【ニュース専修2004年9月号12面】

水島が2位（200メートル個人メドレー）

水泳 関東学生選手権

水泳の関東学生選手権が8月3日から5日まで、東京辰巳国際水泳場で行われ、水島茜（法3・品川女子学院高）が200メートル個人メドレーで2位に入賞。正中輔（経済4・北条高）が100メートル平泳ぎで、難波梓（商3・新潟西高）も100メートルバタフライでそれぞれ3位となった。

正中は「インカレでは絶対に自己ベストを出す」と意気込みを話し、水島は「スピードアップを中心に練習してきたが、自己ベストを更新出来ず、納得していない」と悔しさを語る。

また、岩崎優（経営1・湘南工科大附高）が50メートル自由形で、佐野亜湖（文1・八王子高）が200メートルバタフライで、加藤恵理子（文2・八王子高）が400メートル個人メドレーでそれぞれ4位となるなど、1、2年次生の健闘も光った。

今大会で16人がインカレ標準タイムを突破し、9月3日から行われた日本学生選手権水泳競技大会に出場した。

（柴田 麻実・文1）

【ニュース専修2004年9月号12面】

女子が健闘、3位入賞 ー日米対抗ゴルフ(トピーカップ)

関東女子Aブロックでは2位 信夫杯出場決める

日米大学対抗ゴルフ選手権(トピーカップ)が9月7日から9日まで、福島県の棚倉田舎倶楽部で行われ、団体で女子は3位入賞と健闘。男子も7位となった。

また、関東女子大学秋季Aブロック対抗戦が、9月2、3の2日間、栃木県サンヒルズカントリークラブで行われ、トータル597で回った専大は東北福祉大に次ぎ2位。この結果、10月に行われる信夫杯争奪日本女子大学対抗戦の出場権を獲得した。

【ニュース専修2004年9月号12面】